

5. 提出書類記入例

(1)男女共同参画推進事業補助金事業応募申込書（様式第1号）

様式第1号（第6条関係）

年 月 日

(宛先) 各務原市長

全ての書類の事業名(総事業名・個別事業名)、団体名が一致するようにしてください。

団 体 名 ●●の会
 申込者 住 所 各務原市那加桜町1丁目69番地
 代表者氏名 代表 各務原 ららら

各務原市男女共同参画推進事業
 応募申込書

↑役職も記入する。役職名が約款・規約と一致していることもご確認ください。

各務原市男女共同参画推進事業補助金交付要綱第6条第2項の規定により、誓約事項に誓約した上、関係書類を添えて補助事業の募集に申し込みます。

1 事業の総称 みんなが輝く！とも☆きら事業

←事業予算書の総事業名と一致。

2 補助金の交付申請予定金額

事業の名称	交付申請予定金額
とも☆きらサポーター事業	137,000 円
女性の再就職支援事業	63,000 円
	円
合計金額	200,000 円

3 誓約事項（内容をご確認の上、☑を入れてください。）

↑各事業予算書「補助金交付申請予定額」の総額と一致

- ☐ この補助金の補助事業について、市又は国若しくは他の地方公共団体から他の補助金、助成金等の交付を受けません。
- ☐ 私が代表を務める団体は、政治活動・宗教活動を主たる目的とする団体又は暴力団等ではありません。
- ☐ 募集要領に記載の内容について、了承いたしました。

4 添付書類

- (1) 事業計画書 (2) 事業予算書 (3) 団体概要書 (4) 団体構成員名簿
 (5) 定款、規約若しくは会則又はこれらに類するものの写し
 (6) その他市長が必要と認める書類

←備品がある場合、見積を取ってください。

5 その他（希望する場合は、☑を入れてください。）

- ☐ 採択決定通知書、交付決定通知書等の補助金の交付に係る通知書への公印の省略について承諾します。（省略の目的：通知書到着期間短縮等の事務効率化）
- ☐ 補助金の概算払を希望します。

↑公印を省略して差支えない場合、前払いを希望する場合には必ず☑を入れてください。

(2)事業計画書

令和7年度用

事業計画書

団体名		●●の会	全ての書類の事業名、団体名が一致するようにしてください。
総事業名		みんなが輝く！とも☆きら事業	
総事業費		500,000 円	
補助金交付申請予定額		200,000 円	個別事業ごとの予算書をもとに、総事業費、交付申請予定額をそれぞれ合算
①	個別事業名	とも☆きらサポーター事業	
	個別総事業費	286,000 円	
	事業の概要	家事・子育てに対する性別役割分担の意識を改め、誰もがいきいきと過ごすことができるよう、家事・育児に関する講座や相談会を開催し、仕事と家庭の両立に向けた啓発活動を行う。	
	プラン体系番号 (目標-基本施策-施策の方向性-主な事業)	I-3-(3)-①	
②	個別事業名	女性の再就職支援事業	
	個別総事業費	214,000 円	
	事業の概要	再就職に関するセミナーや、職業能力を高める講座を開催する	
	プラン体系番号 (目標-基本施策-施策の方向性-主な事業)	I-4-(2)-①	
③	個別事業名		
	個別総事業費		
	事業の概要		
	プラン体系番号 (目標-基本施策-施策の方向性-主な事業)		

※複数の個別事業を提出する場合には、個別事業の総称を「総事業名」とし、個別事業ごとに「事業計画書」および「事業予算書」をご提出ください。

① -1 課題解決性（適切性）

事業の目的はどのようなものですか。	
（１）事業で取り組む地域課題は何ですか。	
<地域課題> 家事・子育ての性別役割分担意識が根強く、仕事と家庭の両立に困難を抱える家庭がある。 <実際に起きている問題（具体例）> 家事・育児を夫婦でうまく分担できず、悩みを抱えて孤立する人がある。 <問題が起こっている原因、そう判断した根拠> 家事・育児に関する知識や受けられる支援についての周知が不足している。 <理想の状態> 家庭内で一人が悩みを抱えることなく、家事・育児を協力して行っている。時には外部の助けも借りるなど必要な支援をうけ、誰もが仕事と家庭を両立できている。	
（２）今年度を実施する事業はどのような内容ですか。	
<対象・範囲> 本年度は主に夫婦（市内在住または在勤）・学生（市内在住または在学）を対象とする。 <事業内容> ●家事・育児の分担に関する啓発活動（チラシ・ポスター・SNS） 市内の実情に応じた情報発信を行うため、これまでの相談会でヒアリングを行った結果をもとにチラシ・ポスターを作成し、市内飲食店〇店舗、市内企業、スーパー〇〇に、掲示協力いただく。 ●家事・育児に関する講座の開催（年２回） ●相談窓口（相談会）の開設（月１回程度）	
（３）事業完了時、どのような状態になれば効果があったと判断しますか。	
<完了時に求める状態> 相談会や講座参加者の 90%以上が、状況が改善したと感じている状態。 <判断方法> 参加者へのアンケート調査	
具体的な数字・形で表現できるものを、判断方法に用いると良いです。	

① -2 課題解決性（有効性・熱意）

（１）事業実施には、どのような体制が必要ですか。	
<協力先、協力内容、求める関係性、現在の状況> ■ 地域の喫茶店 … ポスターの掲示、チラシの設置に協力いただく。（5 店舗予定のうち、2 店舗は了承済み。） ■ 株式会社〇〇など市内企業 5 社 … 事業の趣旨にご賛同いただき、協賛金をいただくとともに、チラシ・ポスターへ企業名・ロゴマークを掲載させていただく。（現在、打診中。） … 講座や相談会の開催について周知に協力いただく。 ■ スーパー〇〇	

… 第4土曜日 13:00-17:00 に相談ブースの設置場所としてご協力をいただく。 (協力をご快諾いただいている。) … 講座や相談会のチラシ設置に協力いただく。
(2) 事業の継続年数・実績(参加者数等)を教えてください。
<継続年数> 4年 <実績(参加者数等)> 令和6年度…100名(講座70名・相談会30名) 令和5年度…90名(講座60名・相談会30名) 令和4年度…50名(講座30名・相談会20名) 令和3年度…20名(講座15名・相談会5名)
(3) 団体の規模・影響度はどの程度ですか。
<団体の規模(所属人数等)・影響度> 50人 那加・蘇原・稲羽・鶴沼・川島の各地区に所属メンバーがいるため、市内全域で地元根差した活動が可能です。
(4) 男女共同参画社会に向けた貢献実績として、各種審議会への女性委員参画の実績等がありますか。
<審議会等の名称> 各務原市▲▲審議会 <参画委員氏名> 各務原 ららら <その他の貢献実績> 岐阜県▲▲認定

② 公益性

本個別事業が、どのような成果を生みますか。
(1) 事業実施により、利益を得るのは誰ですか。どのような利益ですか。
各務原市民および市内企業。 ワークライフバランスの推進により、市民個人の幸せの実感がもたらされる。また、市内企業にとっては、従業員がいきいきと働きつづけられる環境を整えることにつながり、職場や地域を活性化させていく活力となる。
(2) 事業実施により、地域や各務原市がどのように変わるとおもいますか。
<事業完了時> 仕事と家庭の両立に必要な知識が得られ、協力関係を築いて家庭運営を行う人が増える。 <将来> 市民・企業ともに、仕事と家庭の両立に対する意識が向上し、幸せを実感する市民が増える。
(3) 事業を非営利事業として実施する理由を聞かせてください。
意識を醸成していくにあたり、「無料で」「近場で」「気軽に」機会が得られることが重要であり、有料とした場合、講座や相談会への参加のハードルが上がり、効果が得られないと思われるため。

③ 計画適切性

それぞれの期間に、どのような内容・資金計画・役割分担を予定していますか。		
(1) 準備期間		
内容	資金計画	役割分担
相談会の協力依頼 ・説明資料の作成 ・概要説明	【需用費】コピー代 【その他】活動費	スーパー○○ 相談班3人
協賛金への協力依頼 ・説明資料の作成 ・協力事業者へ説明	【需用費】コピー代 【役務費】資料郵送料 【その他】活動費	広報班5人
講師への協力依頼	【需用費】コピー代	講座班5人
(2) 実施		
内容	資金計画	役割分担
チラシ・ポスター作成、配布 ・内容の検討 ・事業者との打合わせ ・納品	【需用費】チラシ印刷費、ポスター印刷費 【委託費】チラシ・ポスターデザイン制作費 【その他】活動費	広報班5人
チラシ・ポスター掲示	役割分担は計画段階でメンバーと共有することをお勧めします。	各飲食店 スーパー○○ 市内民間企業 広報版5人
相談窓口		相談班5人
講座	【需用費】プリンターインク、事務消耗品 【報償費】外部講師料 【需用費】コピー代 【使用料】会場費 【食料費】お茶（講師用）	講座班10人
(3) 振り返り		
内容	資金計画	役割分担
事業結果報告会・意見交換会 ふりかえり会議	【需用費】コピー代 【使用料】会場費 【食料費】お茶（外部用）	所属メンバー 市内企業等の参加希望者

(4)(1)～(3)の行動をカレンダーへ反映するとどうなりますか。

時期		内容	場所	参加者 人数	スタッフ 人数
5月	下旬	相談会の協力依頼	スーパー〇〇	2人	3人
6月	中旬	協賛金への協力依頼（5企業）	各市内企業	10人	5人
	下旬	講師への協力依頼		3人	5人
7月	上旬	チラシ・ポスター作成打合せ	〇〇印刷		5人
	下旬	チラシ・ポスター掲示依頼	各飲食店 スーパー〇〇 市内民間企業		30人
8月	第4土曜 13-17時	相談会	スーパー〇〇	15人	5人
9月	上旬	講座	〇〇福祉センタ ー 会議室	30人	10人
9月	第4土曜 13-17時	相談会	スーパー〇〇	15人	10人
10月	第4土曜 13-17時	相談会	スーパー〇〇	15人	10人
11月	第4土曜 13-17時	相談会	スーパー〇〇	15人	10人
12月	上旬	講座	〇〇福祉センタ ー 会議室	40人	10人
12月	第4土曜 13-17時	相談会	スーパー〇〇	15人	10人
1月	上旬	事業結果報告会準備			10人
2月	上旬	事業結果報告会・意見交換会	産業文化センタ ー 会議室	10人	30人
2月	下旬	振り返り会議	〇〇福祉センタ ー 会議室		10人

④ 経費適切性

(1) 経費積算時、以下の観点に留意していますか。

審査の観点	チェック欄	備考
・事業予算書の収支が正しく作成されているか	✓	
・事業規模に対して、予算見積もりが過大・過少ではないか	✓	
・事業規模に比べて過剰な委託や安易な委託をしていないか	✓	添付資料①
・複数の見積もりを請求するなど、経費削減に努めているか	✓	添付資料②
・同じ有効性のある代替案に対しより効率的にできているか	✓	添付資料③

(2) ③の計画を「事業予算書」へ反映してください。

経費適切性について、補足資料があるなど特記することがある場合は、備考欄に記入してください。

※複数の個別事業を提出する場合には、個別事業ごとに「事業計画書」および「事業予算書」をご提出ください。

※本記載例の場合、個別事業②「女性の再就職支援事業」についても、別途記載し、提出が必要です。

5. 提出書類記入例

(3)事業予算書

⑤経費適切性

全ての書類で
事業名、団体名が一致する
ようにしてください。

令和7年度用

事業予算書

団体名	●●の会	個別事業名	みんなが輝く！とも☆きら事業
個別総事業費 (B)+(C)	286,000 円	交付申請 予定額	137,000 円

収入の部

経費項目	件名(積算根拠)	予算額(円)	備考
自主財源		49,000	
利用料金	協賛金	100,000	
その他収入			
国または県 補助金			
補助金	男女共同参画推進事業補助金	137,000	
合計(A)		286,000	

支出の部

補助対象経費		単価や数量を ③計画適切性の内容と 整合性があるように 記入してください。	予算額(円)	備考
経費項目	件名(積算根拠)			
人件費				
報償費	講師謝礼金		100,000	
旅費				
需用費	コピー代		2,000	
	チラシ印刷費 両面カラー 1,000 枚		5,600	添付資料①-1
	ポスター印刷費 A0 サイズ 10 枚		35,000	添付資料①-2
	バインダー10 冊		2,000	
	クリアファイル 100 枚		1,000	
	ペグシル 100 本		1,000	
	プリンターインク 6 色×1セット		8,000	
	事務消耗品(養生テープ、ペン、コピー用紙など)		2,000	
	イベントジャンパー 2500 円×10 着		25,000	
役務費	普通郵便 50g 110 円×20 通		2,200	協賛依頼用
	レターバックライト 430 円×10 通		4,300	相談者用
使用料	〇〇福祉センター 会議室3時間 450 円×3		1,350	
	産業文化センター 会議室2時間 1,250 円		1,250	
賃借料	プロジェクタ 1日 1,000 円×2回		2,000	
委託料	チラシ・ポスターデザイン制作費		20,000	添付資料①-3
備品費	のぼり旗(ポール、スタンド、旗セット)2,650 円×2本		5,300	添付資料①-4
	簡易テント 2M×2M イベント用		29,000	添付資料①-5
	折りたたみ椅子(5脚)・テーブル(2台)		28,000	添付資料①-6
負担金				
小計(B)			275,000	

補助対象外経費		単価や数量を ③計画適切性の内容と 整合性があるように 記入してください。	予算額(円)	備考
経費項目	件名(積算根拠)			
食料費	お茶 100 円×20 本		2,000	
その他	活動費 1回 500 円 (相談3人×1回、相談5人×1回、広報5人×2回)		9,000	
小計(C)			11,000	

助成金の額の計算後、合計(A)と合計(B)+(C)が同じ額になるように記入ください。

以下の2の額を比較し、より少ない額が補助金額です。(千円未満切り捨て)
【P7 参照】

例：総事業名「みんなが輝く！とも☆きら事業」(総事業費：500,000 円)

個別事業①「とも☆きらサポーターズ事業」

総事業費：286,000 円 補助対象経費：275,000 円

個別事業②「女性の再就職支援事業」

総事業費：214,000 円 補助対象経費：126,000 円

1. **助成率（個別事業ごとの補助額を足し合わせた額）**
補助額＝補助対象経費（個別事業ごとの小計（B））×1/2
※個別事業ごとに1,000 円未満切り捨て
①275,000 円×1/2＝137,500 円 → 137,000 円
②126,000 円×1/2＝63,000 円
補助額①＋②＝137,000 円＋63,000 円＝200,000 円
2. **補助金限度額** 300,000 円